

2024年(令和6年)4月9日(火曜日)



西菱電機

SXGPシステムを販売 自営PHS置き換えに提案

西菱電機は、ソフトバンクの子会社、ビー・ビー・バックボーンと販売代理店契約を締

結し、PHSに代わる次世代通信規格SXGPに対応したプライベートLTEシステムの販売を新たに開始した。同システム構築、運用を通して、病院や工場などが抱える効率化や生産性向上などの課題をサポートする。

SXGPは、PHSの1・9GHz周波数帯を利用した免許不要の

自営通信用TD-LTE規格。病院や工場などで利用されてきた自営PHSの後継サービスとして注目されている。これまでの音声通信に加え、データ通信が可能プライベートネットワークを構築できるほか、LTE方式のSIM認証の採用で、秘匿性が高く信頼性も兼ね備えた通信が可能。

また、スマートフォンやネットワークカメラ、センサー、IoT機器などさまざまな機

器をワイヤレスかつセキュアに接続することができる。外線・内線通話のほか、カメラやチャットなど、スマホのメリットを生かしたさまざまなアプリケーションを利用することができ、スマホによる利便性向上が図れる。オンプレミス型のため、災害時のネットワーク輻輳(ふくそう)や規制といった影響を受けずに利用できる。公衆PHSが終了する一方で、自営PHSは現在も市場に数多く残っている。特に、医療業界や製造業などではその置き換えはもとより、通信インフラの高度化が求められている。同社では自営PHSの置き換えとして同システムを提案する。